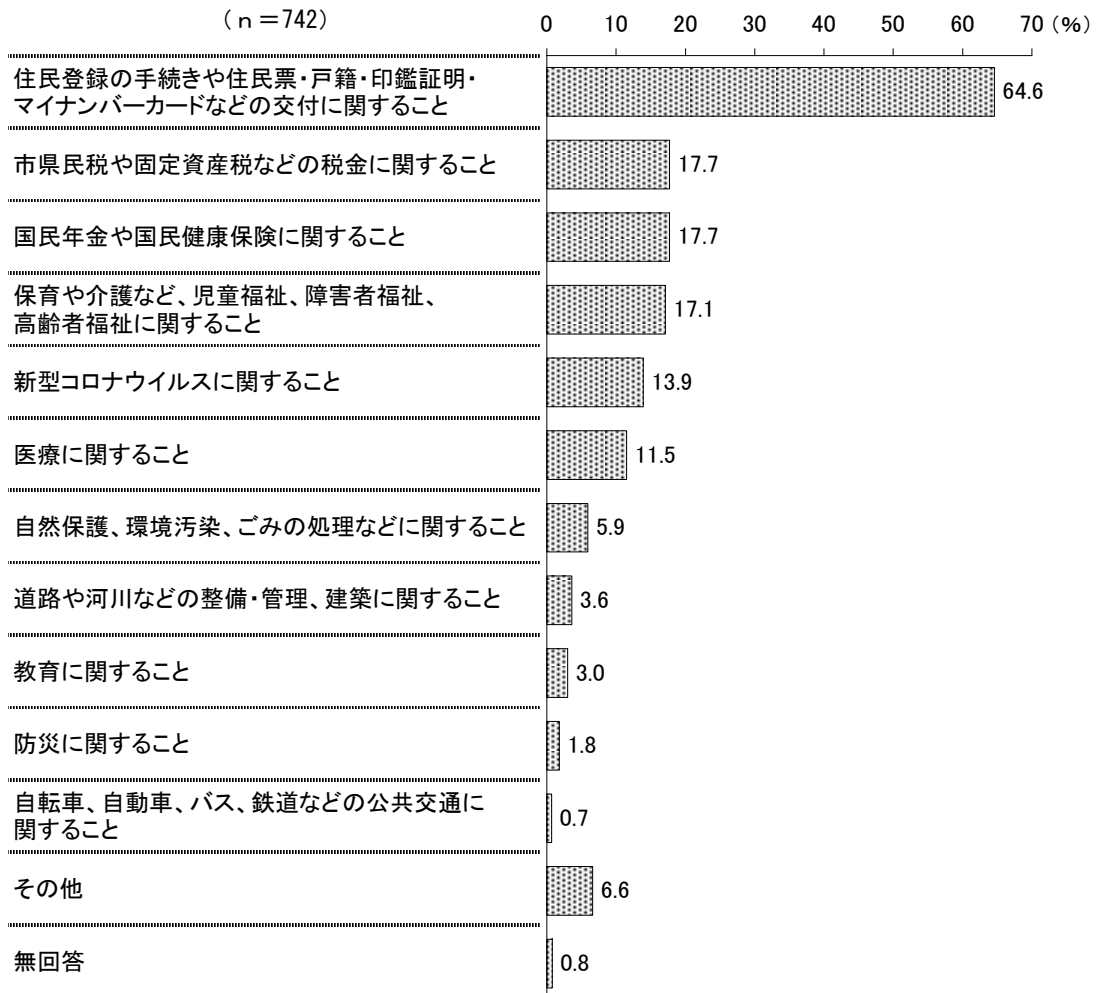


(1-1) 市職員と接した用件

《問27で「あった」とお答えの方へ》

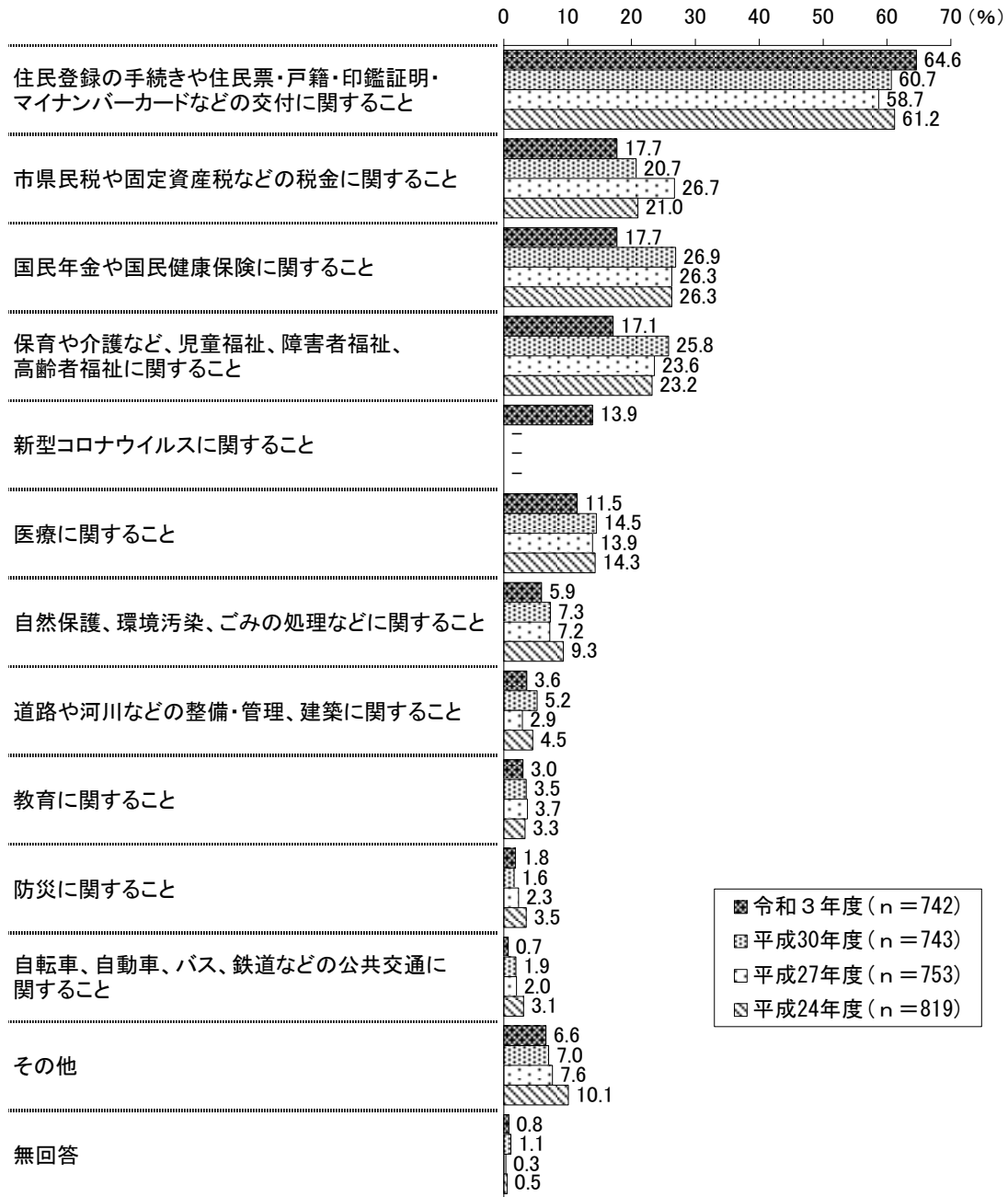
問27-1 どのような用件で市職員と接する機会（電話を含む ※相模原市コールセンターへの問い合わせは除く）がありましたか。  
 主なものを3つまで選んでください。（〇は3つまで）



過去1年間に市職員と接する機会が「あった」と答えた方に、どのような用件かたずねたところ、「住民登録の手続きや住民票・戸籍・印鑑証明・マイナンバーカードなどの交付に関する事」（64.6%）が6割半ばで最も高く、次いで、「市県民税や固定資産税などの税金に関する事」と「国民年金や国民健康保険に関する事」（ともに17.7%）、「保育や介護など、児童福祉、障害者福祉、高齢者福祉に関する事」（17.1%）、「新型コロナウイルスに関する事」（13.9%）と続いている。

<経年比較>

過去の調査結果と比較すると、「住民登録の手続きや住民票・戸籍・印鑑証明・マイナンバーカードなどの交付に関すること」は平成30年度より3.9ポイント増加している。一方、「国民年金や国民健康保険に関すること」は平成30年度より9.2ポイント、「保育や介護など、児童福祉、障害者福祉、高齢者福祉に関すること」は平成30年度より8.7ポイント、それぞれ減少している。



※「新型コロナウイルスに関すること」は、今回調査から追加された選択肢

＜性別・性／年齢別・区別結果＞（上位10項目）

性別でみると、「保育や介護など、児童福祉、障害者福祉、高齢者福祉に関すること」は女性が男性より4.5ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「住民登録の手続きや住民票・戸籍・印鑑証明・マイナンバーカードなどの交付に関すること」は女性30歳未満で約8割と高くなっている。

区別でみると、「国民年金や国民健康保険に関すること」は中央区で2割と高くなっている。

